



2024年度 郡山市立赤木小学校だより

あかりん通信



第5号 令和6年5月31日

文責 校長：小椋 敬次



本に親しむ環境づくりを！6月は子ども読書月間です

テレビ、ビデオ、インターネット等の様々な情報メディアの発達・普及や子どもの生活環境の変化さらには、幼児期からの読書習慣の未形成などにより、子どもの「読書離れ」が指摘されています。以前行われた読書に関する調査によれば、児童生徒の1ヶ月の平均読書冊数は、小学生が7.5冊、中学生が2.5冊、高校生が1.5冊、また1冊も読まなかった子どもたちの割合は、小学生が9%、中学生が33%、高校生56%となっており、中学校以降極端に読書量が減少しています。

読書活動は、子どもが言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かなものにし、人生をより深く生きる力を身に付けていくうえで欠かすことができないものです。間もなく梅雨に入り、室内で過ごすことが増えてくるかと思えます。まずは、本を「手に取ってみる」「読んでみる」「続けてみる」環境づくりをお願いします。

【くつを揃える】

保護者の皆様も小さい頃に「靴を脱いだら揃えなさい」と、家でも学校でも教わっていたと思いますが…どうして靴を揃えなければいけないのでしょうか？

玄関で靴を脱いで家にあがることは、ひとつのシーンの区切りでもあります。外出先と、家の中…気持ちがなんだか変わりますよね！

「外出先」というシーンの締めくくりには、**靴を揃える＝気持ちを整えて終える。**

最後をいかに丁寧に終えられるか、そこに心の状態が表れます。また、揃った靴を履いて出かけることで、気持ち良くスタートできると思いませんか？

「**脚下照顧(きゃっかしょうこ)**」という禅宗のことばがあります。「履物をそろえましょう」という意味で使われますが、これは「**自分の足元をよく見よ**」つまり

○他人や外ばかりに意識を向けずに、立ち止まって自分の足元をよく見ること。

○足元(こころ)は乱れていないか。他の人の靴を揃える心の余裕はあるか。

という教えからきています。「履物を揃える」というなにげない行動には、こんなに深い教えがあるのですね！

ぜひ「心を整える」ことを意識して、丁寧に靴を揃えさせたいものです。

【各種検診が始まりました】

5月7日(火)の内科検診を皮切りに各種検診が始まりました。年度当初に行われる検診は内科検診耳鼻咽喉科検診、歯科検診、眼科検診、尿検査、心電図検査等です。

また、検診の結果により治療等が必要な児童には、学校よりお便りが届きますので、早めの対応をお願いします。特に、視力と虫歯治療についてのご協力をお願いします。



【お知らせ】 6月前半の行事予定

※ 変更になる場合がありますので、ご了承ください。

3日(月) プール開き(放送)

朝食について見直そう週間(～7日)

4日(火) 交通安全教室 歯科検診(56年) 聴力検査(5年)

5日(水) 町たんけん(2年) クラブ活動 諸会費引き落とし日

6日(木) 租税教室(6年)

7日(水) 全校集会

11日(火) **お弁当の日** 歯科検診(34年)

聴力検査(3年) 色覚検査(4年)

14日(金) 学校運営協議会

※ 詳しい日程・内容については、最新の学年だよりやマチコミ等でご確認ください。